

学ぶ楽しさ無限大！

# 自由大学通信

Vol.55 平成 29 年 7 月 10 日 発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18  
Tel : 0422-30-1904 E-mail : jiyu-daigaku@musashino.or.jp  
Fax : 0422-30-1960 ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>

## contents

<受講生募集>	平成 29 年度後期武蔵野市寄付講座 .....	p.1-5
<大学公開講座>	東京女子大学 / 武蔵野大学 .....	p.6
<大学掲示板コーナー>	武蔵野大学 / 書籍のご紹介 .....	p.7
<伝言板コーナー>	自由大学銀蹊会 .....	p.7
<事務局からのお知らせ>	学生証の有効期限 .....	p.8

## 平成 29 年度 後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始！

### Q1. 武蔵野市寄付講座とは？

市の寄付によって武蔵野地域五大学が開設する特設講座です。各大学のキャンパスで一般学生と一緒に受講するのが特徴です。各大学が多彩なテーマで開講します。

### Q2. どのような講座があるの？

平成 29 年度後期は以下の三大学・テーマで募集を行います。

亜細亜大学 「現代教養特講（身近な法律問題）」 ⇒ 2 ページ

成蹊大学 「情報化社会を支える技術」 ⇒ 3 ページ

武蔵野大学 「妊娠、出産、子育ての今」 ⇒ 4 ページ

募集要項は 5 ページをご確認ください。

### 昨年度受講生の声の一部をご紹介します

「今回の講座と連動して毎日の新聞・テレビのニュースに一層興味をもち理解することができた」

「専門的で難しい部分も多々ありましたが、最終回の先生の解説でかなりよく分かりました。ありがとうございました」

「良い講師をぜひたくに依頼して、講義をして下さったことに感謝しています。大学の学生と触れ合えたことも良かったです」



# ☀ 亜細亜大学「現代教養特講（身近な法律問題）」

11回以上出席で  
1ポイント

- コーディネーター：山本 高子・田中 謙一（法学部准教授）
- 期 間：平成 29 年 9 月 27 日～平成 30 年 1 月 24 日（全 15 回）
- 曜 日 ・ 時 間：水曜日・午後 2 時 30 分～4 時

法は私たちの生活の中に生きている。もちろん、私たちは常に法の存在を意識しながら毎日を過ごしているわけではない。だが、ひとたび事件が起きると、事故が起こると、あるいは利害の対立が生じると、私たちは法の下での審判にその身を委ねることになる。もし審判が下される時までその内容が全く予想もつかないとすれば、私たちは心の底に不安を抱えながら日々の生活を送ることになる。しかし、幸いにも私たちは座してその時を待つのではなく、先人から学ぶことにより、そこにおける法の在りようを知ることができる。私たちが目にし、耳にする様々な出来事について、法が如何なる判断を下すのか。

今回の講座では、そうした実務の最前線で経験を重ねられた弁護士の先生方にご講演をいただく。受講者には聴講を通じ、ご教示いただく出来事が皆さん自身の現実となったとき、落ち着いて対処し、自らが納得して審判を受け入れられるよう、確固たる知識を身につけていただきたい。知識は自信となり、日々の生活の指針と、そして、将来への備えとなる。

回	月 日	テーマ	講師
1	9月27日	オリエンテーション、開講式	山本 高子（法学部准教授） 田中 謙一（法学部准教授）
2	10月4日	アルバイト学生の権利 「ブラックバイトを避けるには？」	吉池 信也（弁護士） ほか1名
3	10月11日	ネット被害 「SNS上の誹謗中傷、解決の糸口は？」	田島 正広（弁護士）
4	10月18日	高等教育の費用負担 「奨学金との上手な付き合い方」	伊藤 弐（弁護士）
5	10月25日	ボランティア活動と法的責任 「せっかくの善意を無駄にしないために」	遠藤 啓之（弁護士）
6	11月8日	就活とライフプラン 「企業が倒産、その時社員は？」	吉池 信也（弁護士） ほか1名
7	11月15日	クレーム対策 「カスタマーサービスセンターも楽じゃないよ」	國吉 宏明（弁護士）
8	11月22日	知的財産権保護 「似ている？似ていない？」	木村 耕太郎（弁護士）
9	11月29日	恋愛トラブル 「ストーカーやリベンジポルノ被害にあわないために」	二宮 英人（弁護士）
10	12月6日	身の回り詐欺の事件 「その振込み大丈夫？オレオレ詐欺と今どきの若者」	太田 晃弘（弁護士）
11	12月13日	児童虐待 「それって『しつけ』？」	佐野 みゆき（弁護士）
12	12月20日	身近な民事介入暴力 「昨今の暴力団情勢」	國塚 道和（弁護士）
13	1月10日	これからの高齢化社会 「安心して老後を迎え、過ごすには？」	上田 智司（弁護士）
14	1月17日	近未来の法律問題 「自動車の『自動』運転中の事故、誰の責任？」	吉田 直可（弁護士）
15	1月24日	まとめーこれまでの講義をふまえて、未来を考えるー 修了式	山本 高子（法学部准教授） 田中 謙一（法学部准教授）

# 成蹊大学「情報化社会を支える技術」

■コーディネーター：千代 英一郎（理工学部准教授）

■期 間：平成 29 年 9 月 18 日～平成 30 年 1 月 22 日（全 15 回）

■曜 日 ・ 時 間：月曜日・午後 4 時 40 分～6 時 10 分

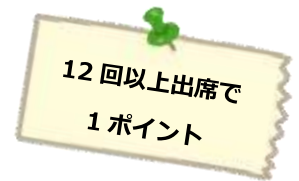
11 回以上出席で  
1 ポイント

現代社会はインターネットをはじめ、至る所でコンピュータによる情報技術が活用されており、社会を支える基盤となっている。本講義では、情報化社会を実現している主要技術について、そのしくみおよび背後にある情報科学的な考え方を学ぶ。

回	月 日	テーマ	講師
1	9 月 18 日	情報技術概論	千代 英一郎（理工学部准教授）
2	9 月 25 日	大量のテキストデータから情報を発掘する技術	酒井 浩之（理工学部准教授）
3	10 月 2 日	デジタル放送やネット動画を可能にする情報圧縮技術	杉山 賢二（理工学部教授）
4	10 月 9 日	音声合成による放送の自動化について	世木 寛之（理工学部教授）
5	10 月 16 日	人を支える人工知能	中野 有紀子（理工学部教授）
6	10 月 23 日	ビジネス潮流とケーブルTVのサービス・技術の最新動向	松本 修一（一般社団法人日本ケーブルラボ専務理事）
7	10 月 30 日	ビッグデータと統計的因果推論	岩崎 学（理工学部教授）
8	11 月 6 日	数理最適化で求解しよう	ブルノ・フィゲラ・ロウレンソ（理工学部助教）
9	11 月 13 日	ゲーム理論入門	脊戸 和寿（理工学部准教授）
10	11 月 27 日	情報化社会を支えるアルゴリズム	山本 真基（理工学部准教授）
11	12 月 4 日	Web 技術	岡本 秀輔（理工学部教授）
12	12 月 11 日	センサ、センサネットワークとその応用	小口 喜美夫（理工学部教授）
13	12 月 18 日	モデルベース・システムズエンジニアリングのすすめ ～医療分野への適用を例に～	中野 恵一（オリンパス株式会社人事本部教育統括部）
14	1 月 15 日	モノのインターネット（IoT）の概要	栗林 伸一（理工学部教授）
15	1 月 22 日	まとめおよび今後の展望	千代 英一郎（理工学部准教授）



# 武蔵野大学「妊娠、出産、子育ての今」



■コーディネーター：杵淵 恵美子（看護学部教授）

■期 間：平成 29 年 9 月 22 日～平成 30 年 1 月 26 日（全 16 回）

■曜 日 ・ 時 間：金曜日・午後 2 時 40 分～4 時 10 分

男女とも 20 歳代で結婚し、子どもを 2 人～3 人持ち、妻は家事・育児に、夫は仕事に専念するという生活スタイルは過去のものとなっています。女性の高学歴化と社会進出が進み、仕事も子育てもしたいという女性が増えています。しかし、婚活、妊活、不妊、マタハラ、待機児童・・・と、子どもを産み育てる環境は決して充実しているとはいえません。生殖補助医療の進歩も見られますが、全ての人が子どもを持てるわけでもありません。妊娠・出産・子育てにまつわり一体どのような現状があるのでしょうか。これから妊娠・出産・子育てを経験する当事者として、サポートする配偶者や家族として、地域住民として、医療職者として等、様々な立場から身近な問題として考えていきたいと思えます。

回	月 日	テーマ	講師
1	9 月 22 日	オリエンテーション 統計から見た妊娠・出産・子育ての現状	杵淵 恵美子(看護学部教授)
2	9 月 29 日	わが国の周産期医療の現状 ～お産は命がけ～	田中 政信(看護学部非常勤講師 東邦大学医療センター大森病院産婦人科客員教授)
3	10 月 6 日	現代のマタニティライフ	高山 奈美(看護学部講師)
4	10 月 20 日	乳幼児の子育て	小泉 麗(看護学部講師)
5	10 月 27 日	障がい・病気を持つ子どもの子育て	青木 雅子(看護学部准教授)
6	11 月 3 日	小児医療の現状	日下 隼人(看護学部非常勤講師・小児科医)
7	11 月 10 日	病院出産の現状	佐藤 亜紀子(武蔵野赤十字病院産婦人科病棟看護係長)
8	11 月 17 日	男性の育児参加、イクメンの現状	那須野 順子(看護学部助教)
9	11 月 24 日	遺伝、出生前診断の現状	御手洗 幸子(NTT 関東病院産婦人科外来・病棟看護主任)
10	12 月 1 日	不妊カップルへの看護	長岡 由紀子(茨城県立医療大学准教授)
11	12 月 8 日	祖父母の子育て支援	岡本 喜代子(東京都助産師会館理事長)
12	12 月 15 日	助産師の役割と現状	村上 明美(神奈川県立保健福祉大学教授)
13	12 月 22 日	助産院における出産・子育て支援	岡本 登美子(ウパウパハウス岡本助産院院長)
14	1 月 12 日	産後ケアセンターの活動	萩原 玲子(武蔵野大学附属産後ケアセンター桜新町センター長)
15	1 月 19 日	産後うつ	谷口 真理(武蔵野大学附属産後ケアセンター桜新町)
16	1 月 26 日	まとめ・修了式	杵淵 恵美子(看護学部教授)

※各大学とも、講師・肩書き・日程・テーマ等変更になる場合があります。

## 武蔵野市寄付講座 募集要項

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在勤・在学の方
- 定員：各大学50名（超えた場合抽選）
- 費用：5,000円（資料代）
- 申込：以下の①～④のいずれかの方法でお申込ください（自由大学学生以外の方は②～④）。

### ①自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話（0422-30-1904）

- ②往復ハガキに〔希望大学名、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、生年月日、性別、武蔵野市在勤・在学の方は勤務先・学校名、自由大学学生は学籍番号〕を明記のうえ、自由大学事務局「寄付講座」係へ郵送（ハガキ1枚につき1講座）
- ③ハガキ（抽選結果通知用）を持って直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ（ハガキ1枚につき1講座／自由大学学生はハガキ不要）
- ④「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」（<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>）から申込  
※インターネットでお申込の場合、結果通知の郵送はありませんので、各自申込サイトで確認してください。（結果公開期間：8月10日（木）～各大学の講座初日）

### ■締切：7月30日（日）必着

#### ■受講決定後の提出物：①資料代5,000円

…必要書類提出時に武蔵野プレイス3階自由大学事務局でお支払いください。

- ②受講同意書…抽選結果通知に同封します。
- ③証明写真…スナップ写真不可。1大学につき1枚。※成蹊大学は必要ありません
- ④健康診断書（結果票）…平成28年8月1日以降受診のもの。1大学につき1部（コピー可）

### ①健康診断書（結果票）の必要項目について

- 大学の正規科目や武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断の結果の提出が必要となります。学生と同じ教室で受講するにあたり、**大学が結核の有無と健康状態を確認するためです。**
- ご提出いただいた健康診断の結果は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。
- 提出はコピーでも結構ですので原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、受診日が1年以内のものをご提出ください。（本号掲載の寄付講座については、**平成28年8月1日以降受診のもの**が有効です。）
- 自治体で行われる健康診査でも結構ですが、診断書（結果票）の発行は、受診日から1ヵ月以上かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。診断書（結果票）の発行が提出日に間に合わない場合には自由大学事務局にご相談ください。

#### 以下の5点が必須となります。

- ①受診者氏名
  - ②受診日
  - ③胸部レントゲンの結果  
※レントゲンフィルムは不要
  - ④医師の総合所見
  - ⑤担当医師名
- ※受診時に、担当医師欄への記入をお願いしてください。

自治体や勤務先で実施している健康診査の結果票（例）

病院・診療所で発行される診断書（例）

## 東京女子大学 <2017 年度夏季特別講座>

■テーマ：「高齢社会の眼の健康と QOL」

3 回以上出席で  
0.5 ポイント

回	月 日	テーマ	講師
A	9月2日(土) 午前10時～正午	高齢者の眼の病気と治療の現状	平形 明人 (杏林大学医学部眼科学教授)
B	9月2日(土) 午後1時～3時	高齢の眼をいたわる社会インフラの進歩	小田 浩一 (東京女子大学教授)
C	9月3日(日) 午前10時～正午	ロービジョンケア： 眼科で受けられるリハビリサービス	新井 千賀子(杏林アイセンター・ロー ビジョン外来視能訓練士)
D	9月3日(日) 午後1時～3時	QOLの維持： 見えにくくなくても楽しく活動的な生活	尾形 真樹(杏林アイセンター・ロー ビジョン外来歩行訓練士)

■受講料：1 コマ 1,000 円 (学生および武蔵野地域自由大学学生は半額 [当日、学生証を持参])

※受講料は、当日会場にて現金でお支払いください。

■定員：各回 250 名 (申込先着順)

■申込方法：①～③のいずれかの方法でお申込みください。

**自由大学学生の場合は、必ずその旨と学籍番号を明記してください。**

①Web 以下の URL から申込フォームにアクセスのうえ、申込み。

[https://office.twcu.ac.jp/form/17kaki\\_ippan/](https://office.twcu.ac.jp/form/17kaki_ippan/)

②e-mail 〒住所・氏名(ふりがな)・自宅電話番号・当日連絡先(携帯番号)・  
講義 No.(A～D)を書いて support@office.twcu.ac.jp に送信する。

③ハガキ 〒住所・氏名(ふりがな)・自宅電話番号・当日連絡先(携帯番号)・  
講義 No.(A～D)を書いて【〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1  
東京女子大学 教育研究支援課】に郵送する。

■申込期限：8月24日(木)まで

■会場：東京女子大学

■申込・問合せ：〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1

東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係

【TEL 03-5382-6470】または、公式サイトをご覧ください。http://office.twcu.ac.jp/

## 武蔵野大学 <日曜講演会>

7 回以上出席で  
1 ポイント  
(全 10 回)

回	月 日	テーマ	講師
4	7月16日	親鸞聖人から善鸞上人へ	藤井 淳(駒澤大学仏教学部准教授)
5	9月17日	禅門における観音信仰について	横田 南嶺 (臨済宗大本山円覚寺管長)

■時間：午前10時～11時30分

■会場：武蔵野大学・雪頂講堂(武蔵野キャンパス)

■問合せ：仏教教育部事務室【TEL 042-468-9424】

☆聴講無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

※10月以降の詳細については、8月発行予定の Vol.56 でご案内いたします。

## 武蔵野大学 <2017 年度公開講座>

※自由大学履修対象ではありませんのでご注意ください。  
ポイント付与はありません。

■テーマ：「世のしあわせ～自利利他円満～」

回	月 日	テーマ	講師
3	8月5日(土)	自利利他とそれに基づいた『体用』パラダイム	Charles Muller (東京大学大学院人文社会系研究科教授)
4	10月7日(土)	慈悲に聖道・浄土のかはりめあり	川添 泰信(龍谷大学教授)
5	12月2日(土)	幸せってなんだろう ～悪人正機の倫理学～	藤丸 智雄 (浄土真宗本願寺派総合研究所副所長)

■時間：午後1時30分～3時 ■会場：武蔵野大学・雪頂講堂(武蔵野キャンパス)

■問合せ：仏教教育部事務局【TEL 042-468-9424】

☆聴講無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

### 書籍のご紹介

～『現代中国入門』が出版されました！～

平成 27 年度成蹊大学寄付講座の各回講師の先生方が本講座の内容に加筆・修正のうえ、コーディネーターである光田剛先生(成蹊大学法学部教授)が全体をまとめられた書籍『現代中国入門』が出版されました。ぜひご覧ください。

「いまや日本にとっての中国の存在は『知らない』ですますことができないほど大きなものになってしまった。それなのに、中国をどう見たらいいのか、私たちはいまでも戸惑い続けている。この本でも、政治・外交・歴史から映画・文学・絵画・思想ほかさまざまな専門を持つ著者たちがそれぞれ大きく異なる中国像を示している。そのあまりの多種多様さが読者のみなさまの『自分にとっての中国像』を考えるきっかけになれば幸いだと思う。」光田 剛(成蹊大学法学部教授)



『現代中国入門』(筑摩書房)

2017年5月10日発行

# 伝言板コーナー

※掲載内容についてのお問合せは各問合せ先までお願いします

## 仲間あつまれ(定期的に活動する団体等の会員募集)

団体名	活動時間/場所	費用	問合せ
自由大学銀蹊会	原則として毎月第3月曜日 午後2時～ 成蹊大学の教室	年会費 1,500 円	飛山 堪子 0422-44-2155

■活動内容：成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦・健康と教養向上が目的。現会員数 60 名、月例会開催。

平成 29 年度の主な行事：会員発表、パネルディスカッション、履修科目情報交換、講演会、寄席、バス研修、市内施設見学

### <伝言板コーナー掲載希望の方へ>

A「おいでください(日程の決まっている催し)」と B「仲間あつまれ(定期的に活動する団体等の会員募集)」の2種類があります。掲載をご希望の方は「掲載申込書」(自由大学事務局にて配布)に記入のうえ、お申込ください。自由大学ホームページ(<http://www.jiyu-musashino.org/outline/messageboard.html>)でも詳細をご覧ください。

※原稿提出の期限は、自由大学通信最終ページにある「NEXT」でお知らせしています。ご不明な点がございましたら自由大学事務局までお問合せください。

## 事務局からのお知らせ

### ① 学生証の有効期限をご確認ください！

学生証の更新は有効期限の2ヶ月前の月の1日からできます（休館日を除く）。更新を希望される方は武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口にて早めのお手続きをお願いいたします（郵送不可）。

また有効期限内にお手続きのない場合、退学となりますが、再登録のお手続きをされると、学籍番号、受講履歴、取得ポイント・称号を引き継いでご利用いただけます。

#### 【更新時必要書類】

#### ① 住民登録が確認できるもの（健康保険証・運転免許証など）

※お忘れの場合、再度お越しいただくこととなりますのでご注意ください。

#### ② 現在の学生証

※武蔵野市在勤で申請する方は、

- (1) 社員証等（勤務先の所在地が武蔵野市内と確認できるもの）の提示
- (2) 在勤証明書等の提出
- (3) 学生証更新申請書内「勤務先の代表者による証明欄」への記入・捺印のいずれかで在勤を確認します。



学生証の有効期限	更新手続き期間
2017/07/31	5月1日～ 7月31日
2017/08/31	6月1日～ 8月31日
2017/09/30	7月1日～ 9月30日
2017/10/31	8月1日～ 10月31日

この日付をご確認ください！

次回の自由大学通信は8月下旬頃に発行予定です。

武蔵野地域五大学共同講演会を中心にご案内いたします。お楽しみに！

※次回発行の自由大学通信 Vol.56 の伝言板コーナーに掲載希望の方は

7月14日（金）までに自由大学事務局にご連絡ください。

## NEXT

### 武蔵野地域自由大学事務局

〒180-0023

武蔵野市境南町 2-3-18 武蔵野プレイス 3階自由大学事務局

TEL 0422-30-1904

FAX 0422-30-1960

E-mail [jiyu-daigaku@musashino.or.jp](mailto:jiyu-daigaku@musashino.or.jp)

ホームページ URL <http://www.jiyu-musashino.org/index.html>

休館日 水曜日（祝日と重なる場合は開館し、翌日休館）、

年末年始、図書特別整理日

開館時間 9:30～22:00

